

令和元年度サンマ南下期調査結果（令和元年11月5日）

令和元年11月5日に県漁業調査指導船「みやしお」により、表層トロールによるサンマ南下期調査を行いました。県中部海域の38°31′~34′N, 142°03′~06′E付近で1時間曳網した結果（表1, 図1）、サンマは漁獲されず、体長2.7~5.3cmのカタクチイワシ45gが漁獲されました（表2, 図2）。水温は表層から50mまで16~17℃台、塩分は33.91~34.00となっており、暖水の影響下にあります（表3）。

表1 調査海域と調査方法

調査日	時間	曳網開始位置		曳網終了位置		曳網速度 (ノット)	表面水温(℃)
		北緯	東経				
11月5日	11時15分~12時15分	38-31.52	142-06.73	38-33.90	142-03.67	3.6~4.2	17.3~17.4

表2 漁獲物

漁獲物	カタクチイワシ
採捕数量	45 g

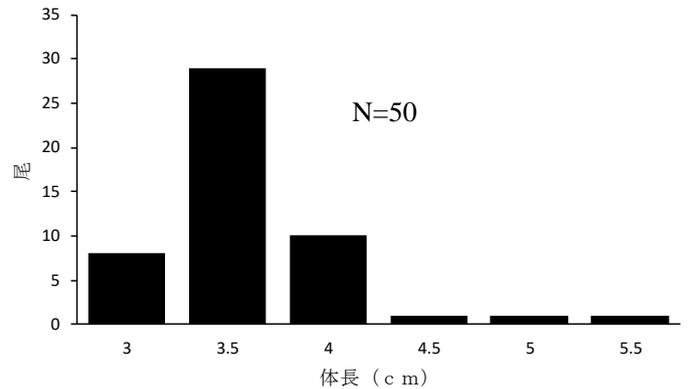
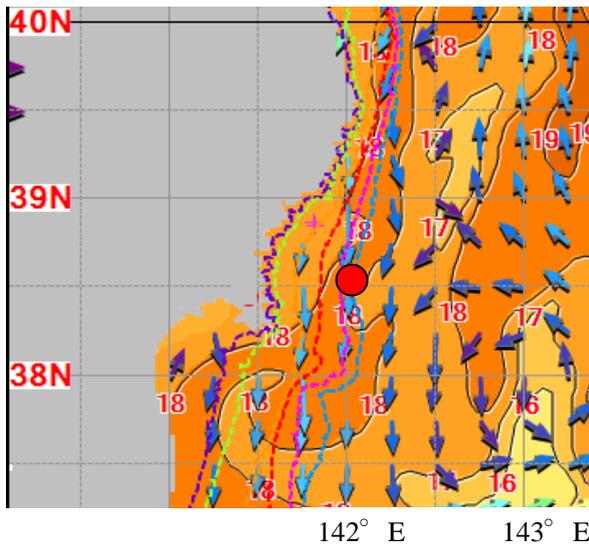


図2 カタクチイワシ体長組成
(令和元年11月5日)



● サンマ表層トロール調査海域（11月5日）

図1 調査位置（漁業情報サービスセンター：エビスくん画像）

表3 調査海域の水温・塩分
(令和元年11月5日)

水深	曳網開始海域	
	水温(℃)	塩分
0m	17.7	
10m	17.71	34.00
20m	17.71	34.00
30m	17.65	34.02
40m	17.22	34.00
50m	16.72	33.91
75m	13.21	34.08
100m	11.13	34.30
150m	7.62	33.82
200m	6.37	33.71